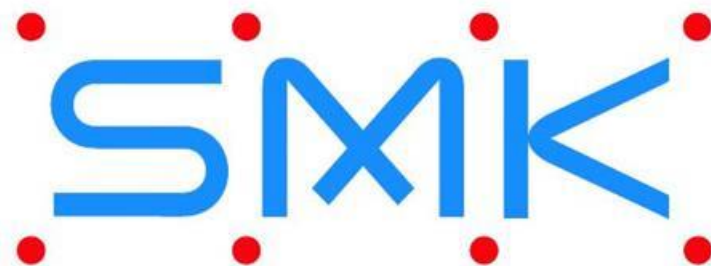


2022年3月期 通期 決算説明会

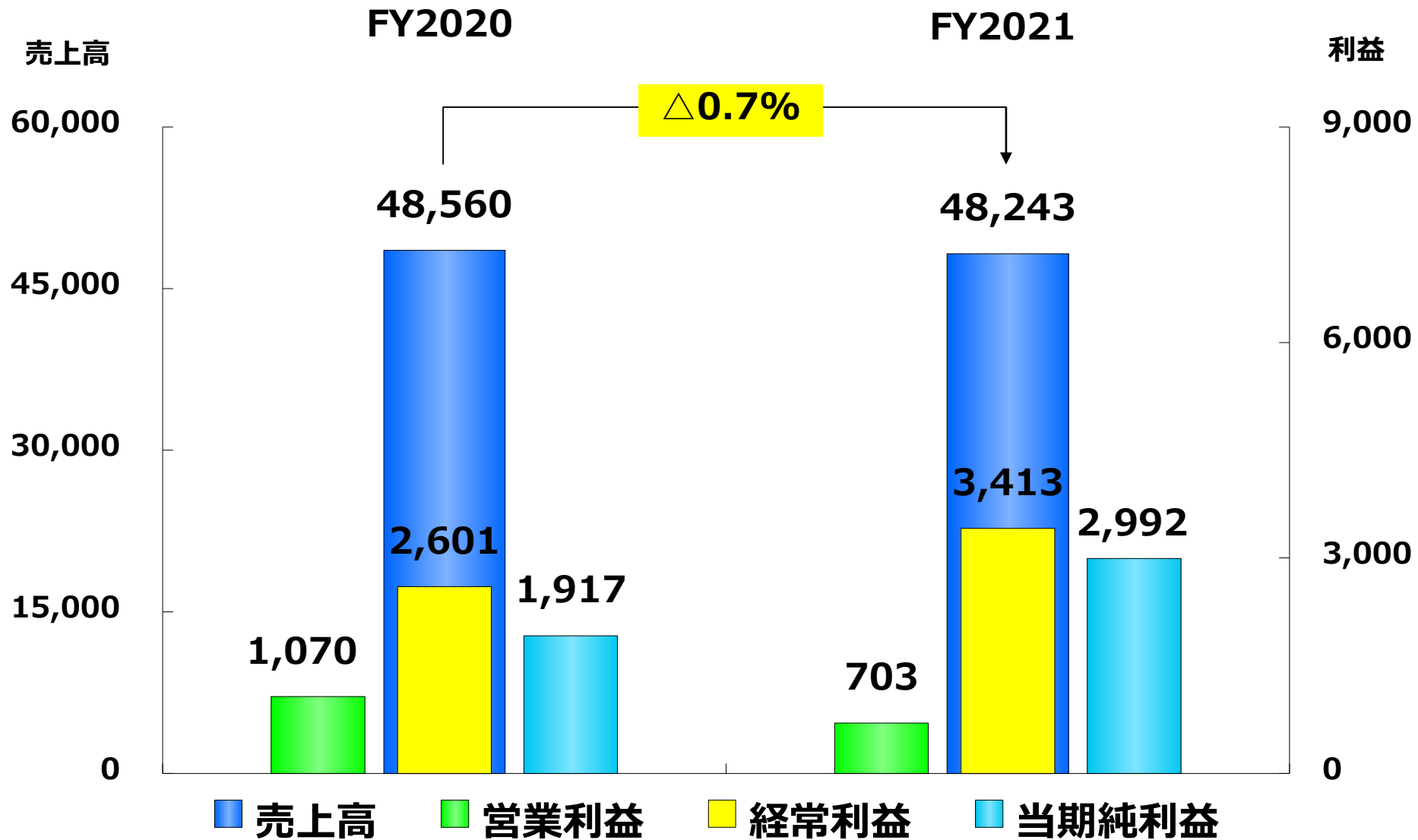


FY2021 決算の概況

常務執行役員 大垣 幸平

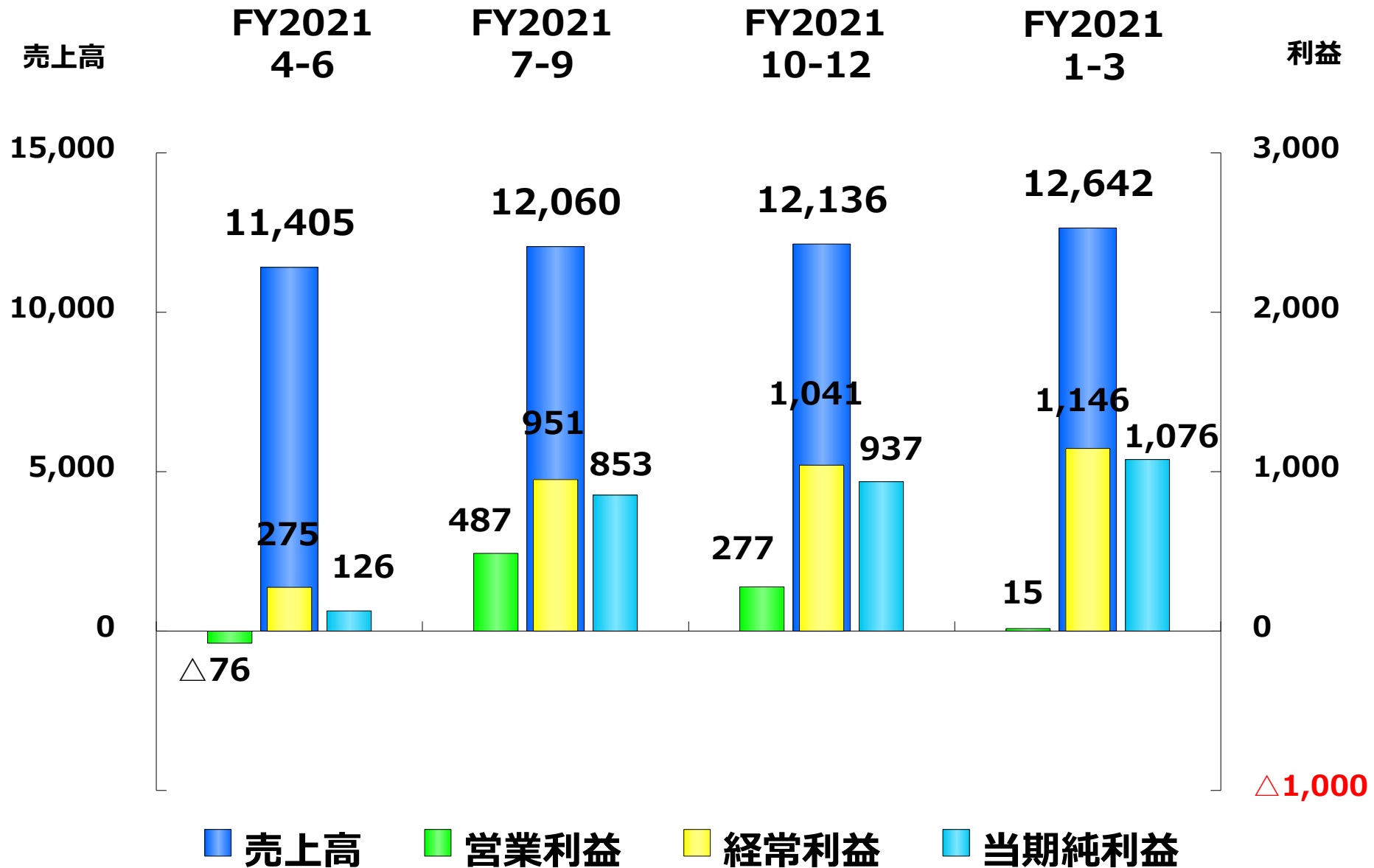
<連結> 通期業績

(単位：百万円)



〈連結〉通期業績（四半期別）

（単位：百万円）



＜連結＞ 営業費用

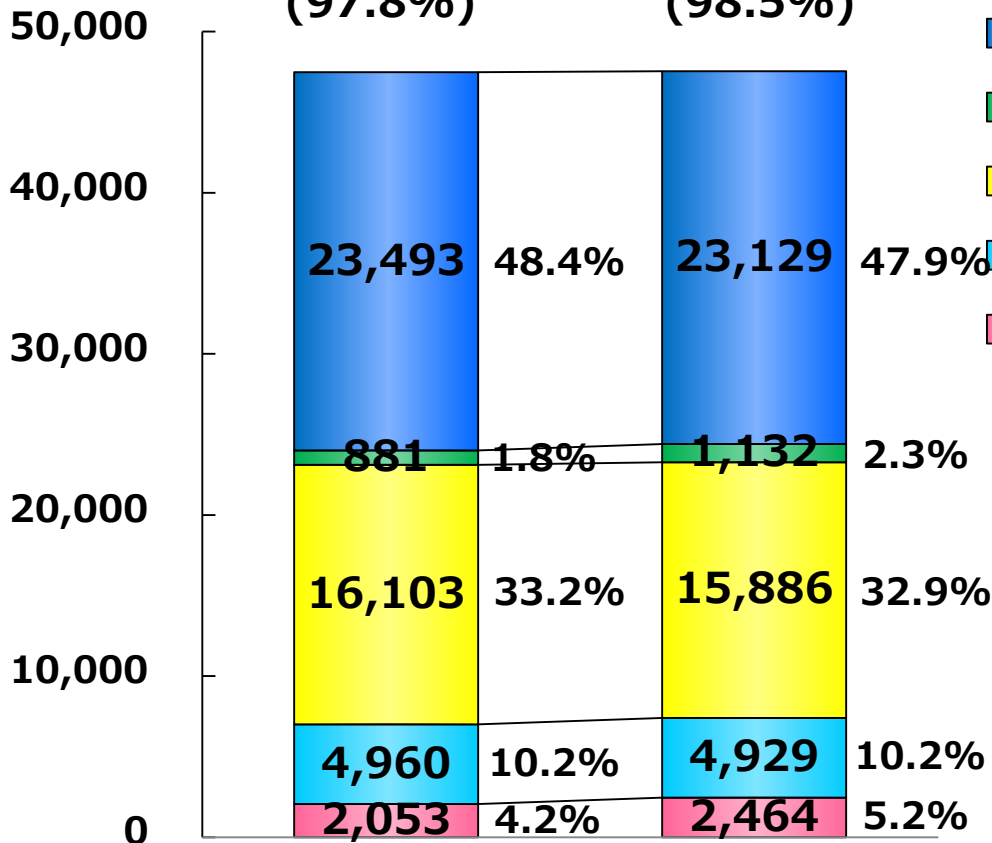
(単位：百万円)

FY2020
47,490
(97.8%)

FY2021
47,540
(98.5%)

():売上比

- 材料費
- 外注加工費
- 労務費
- 経費
- 減価償却費



- 材料費・外注加工費率 前期と同じ
50.2% → 50.2%
- 労務費・経費率 0.3%改善
43.4% → 43.1%

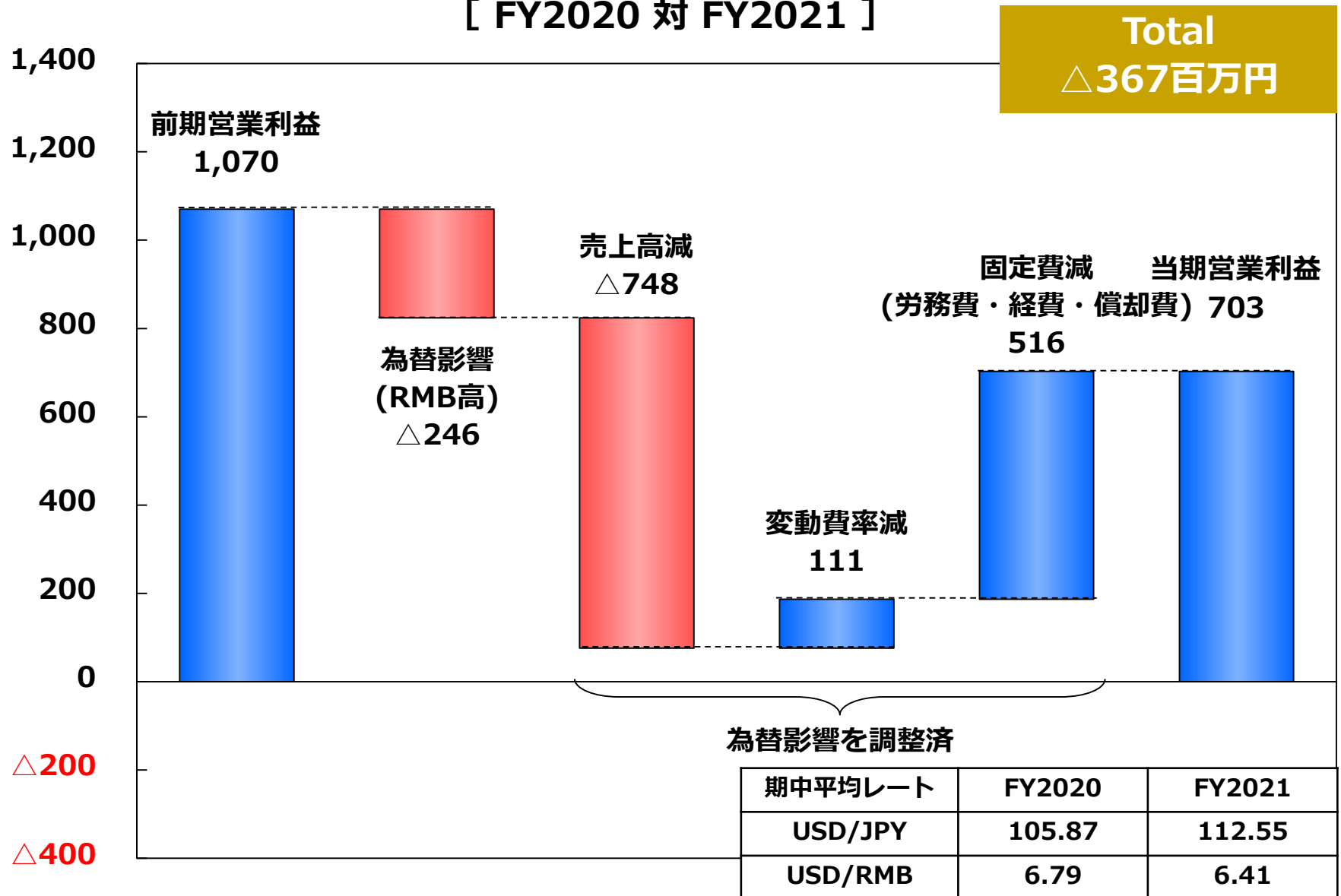
営業利益
1,070
(2.2%)

703
(1.5%)

＜連結＞ 営業利益分析

(単位：百万円)

連結営業利益増減要因分析 [FY2020 対 FY2021]

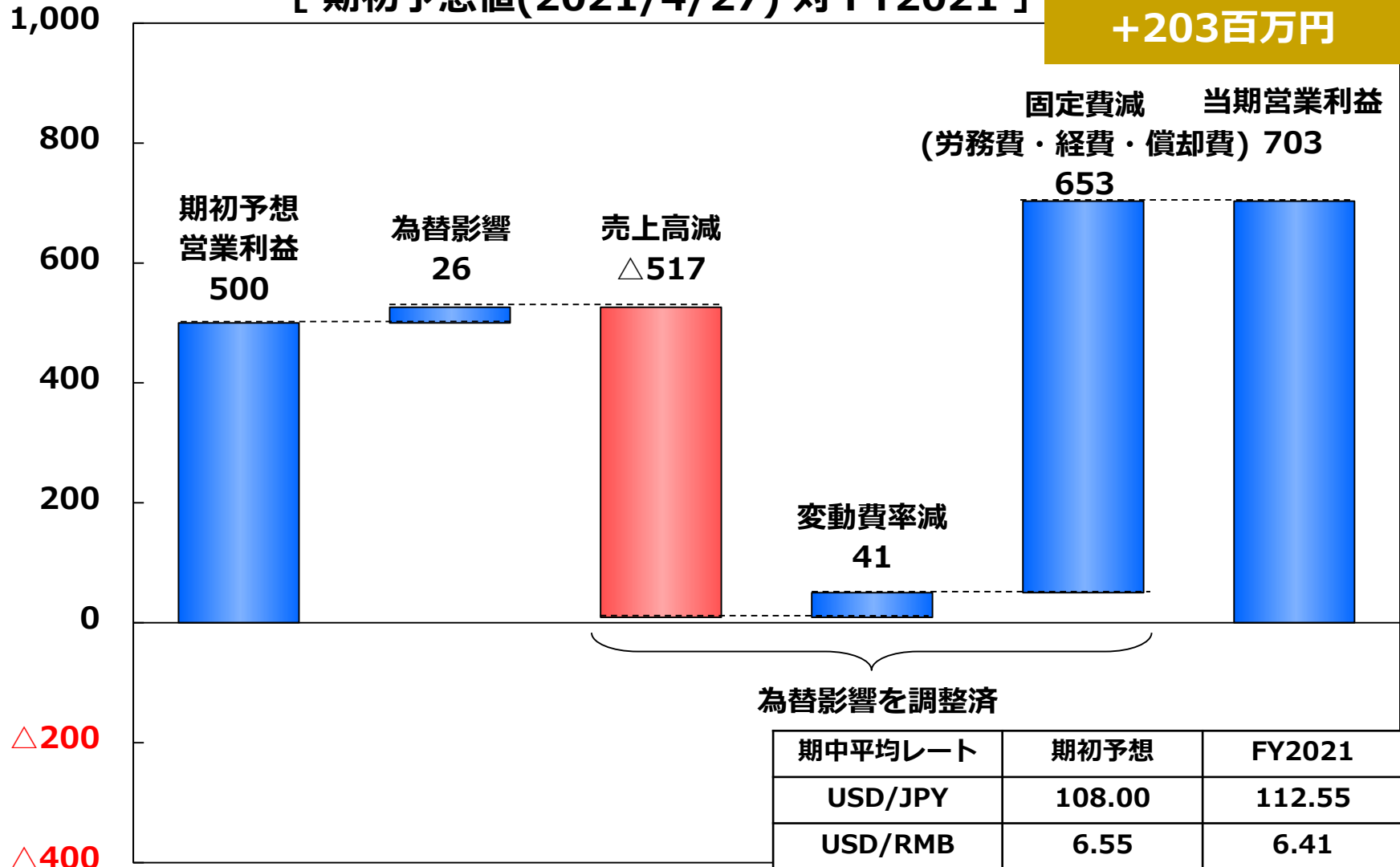


＜連結＞ 営業利益分析

(単位：百万円)

連結営業利益増減要因分析

[期初予想値(2021/4/27) 対 FY2021]

 Δ 200 Δ 400

〈連結〉 営業外損益

FY2020
1,531
(3.2%)

FY2021
2,710
(5.6%)

(単位：百万円)

():売上比

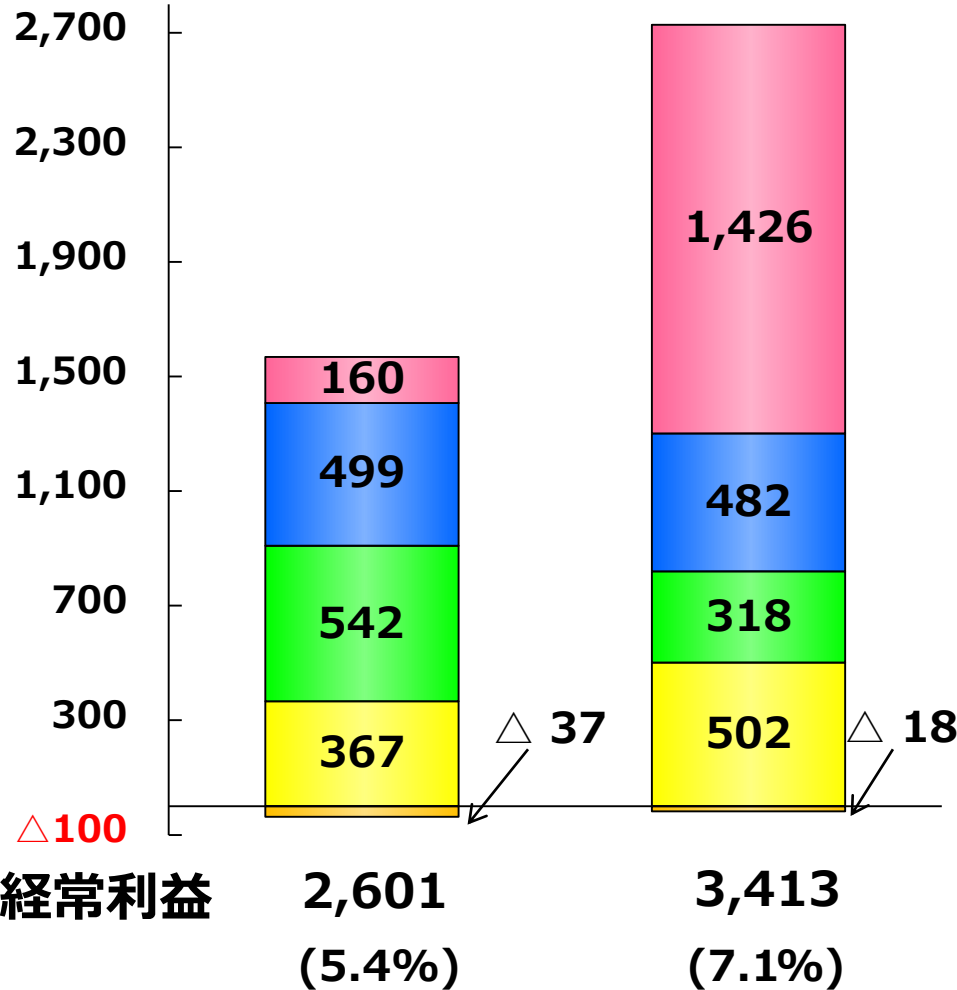
■ 為替差損益

■ 不動産収支

■ 金融収支

■ 雇用調整助成金

■ その他 (投資ファンド評価益等)



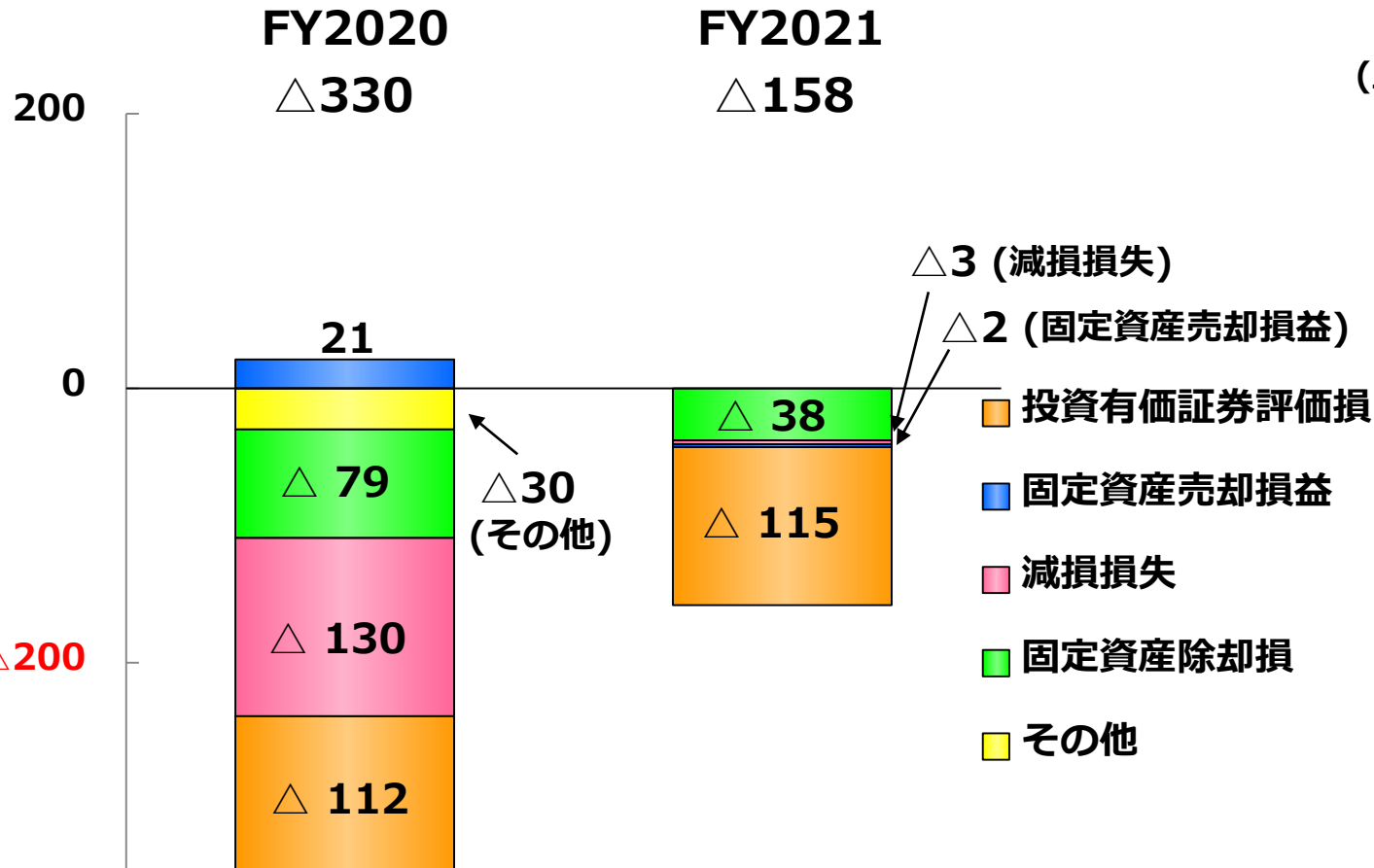
為替差益 160 → 1,426

期初 対 期末レート

	FY2020	FY2021
USD/JPY	1.88の円安	11.68の円安
USD/RMB	0.54の元高	0.22の元高

<連結> 特別損益

(単位：百万円)



△400

税引前利益

2,271

3,254

税金等 (含税効果処理)

△390

△262

非支配株主に帰属する

△35

-

当期純損失

当期純利益

1,917
(3.9%)2,992
(6.2%)

():売上比

<連結>セグメント情報

FY2021

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	CS事業部	SCI事業部	開発センター	計		
売上高	19,543	28,387	309	48,239	4	48,243
セグメント利益 又は損失(△) (営業利益)	1,036	△135	△196	703	0	703

FY2020

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	CS事業部	SCI事業部	開発センター	計		
売上高	19,840	28,431	285	48,556	3	48,560
セグメント利益 又は損失(△) (営業利益)	1,444	△72	△294	1,077	△7	1,070

(注) その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及び労働者派遣事業

<連結> 財政状態

(単位：百万円)

	2021/3 (A)	2022/3 (B)	増減 (B - A)
資産	50,332	54,794	4,462
現預金	8,799	8,555	△244
受取手形及び売掛金	12,567	12,800	232
棚卸資産	6,547	9,545	2,998
固定資産	21,428	23,063	1,635
負債	22,580	24,150	1,570
買掛金及び未払金	6,805	6,977	172
有利子負債	11,388	12,608	1,220
純資産	27,751	30,643	2,892
資本金	7,996	7,996	-
自己資本比率	55.1%	55.9%	0.8%

〈連結〉キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	FY2020	FY2021
営業キャッシュフロー	4,653	2,433
運転資金	△18	△2,799
税引前利益	2,271	3,254
減価償却費	2,237	2,696
その他	163	△718
投資キャッシュフロー	△2,325	△1,631
フリーキャッシュフロー	2,327	801
財務キャッシュフロー	△3,904	△971
有利子負債の増減額	△3,643	△168
自己株式の増減額	△1	△479
配当金の支払金額	△259	△323
現金等期首残高	10,437	8,742
現金等期末残高	8,742	8,505

業績予想及び年間配当金

(1) 連結業績予想

(%表示：対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
FY2021	48,243	△0.7	703	△34.2	3,413	31.2	2,992	56.1
FY2022(予想)	55,000	14.0	1,500	113.1	2,000	△41.4	1,400	△53.2

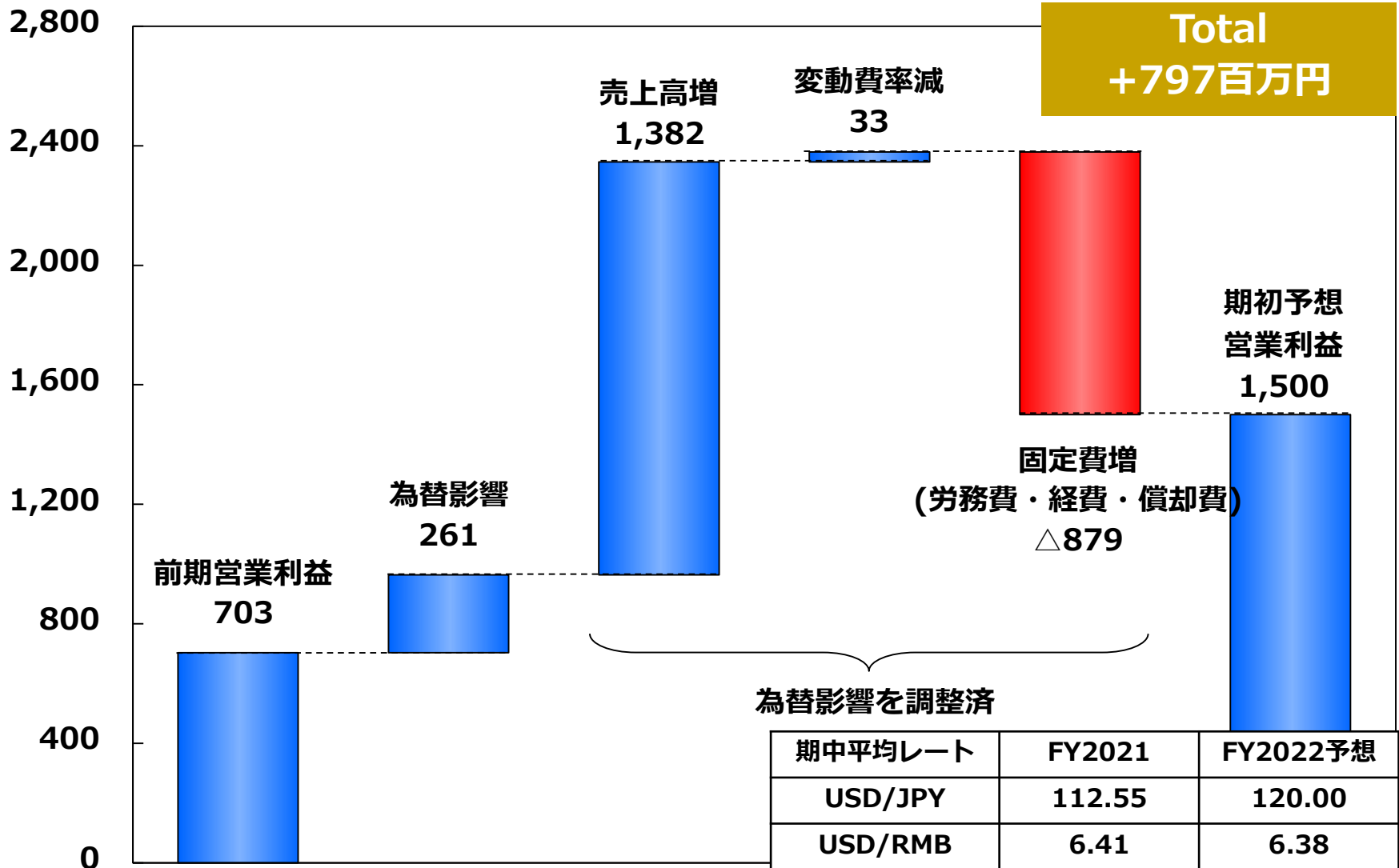
(2) 年間配当金

	第2四半期末	期 末	年 間
FY2021	0円00銭	70円00銭	70円00銭
FY2022(予想)	0円00銭	70円00銭	70円00銭

FY2022連結営業利益分析

(単位：百万円)

[FY2021 対 FY2022(2022/4/28公表値)]



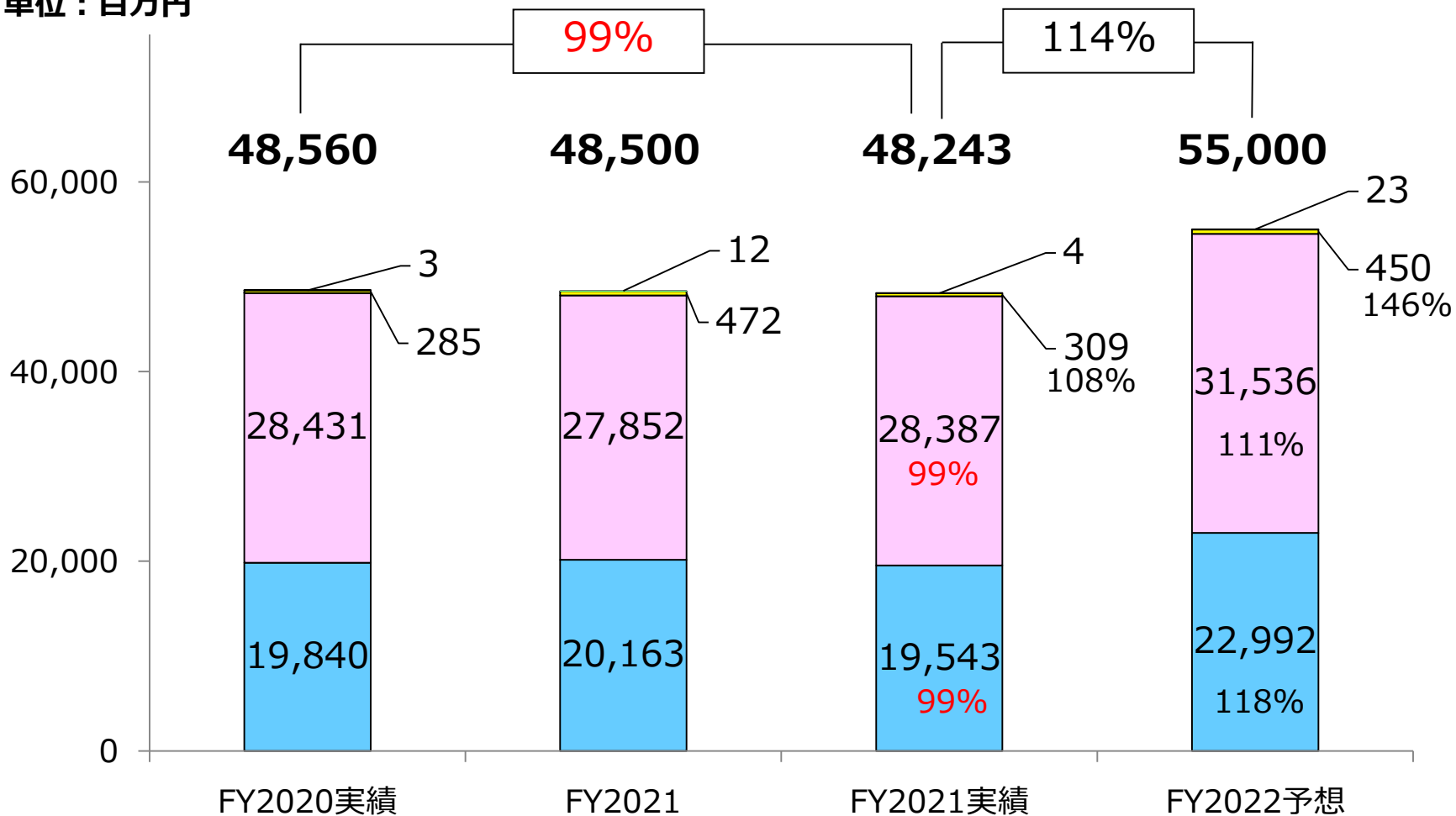
FY2021実績とFY2022見通し

代表取締役社長 池田 靖光

事業部別 通期売上高 (FY2020-FY2022)

% : 対前期伸長率

単位 : 百万円



2021年10月修正予想

為替レート
(US\$)

¥105.87

1H: ¥110.00
2H: ¥110.00

¥112.55

¥120.00

CS

SCI

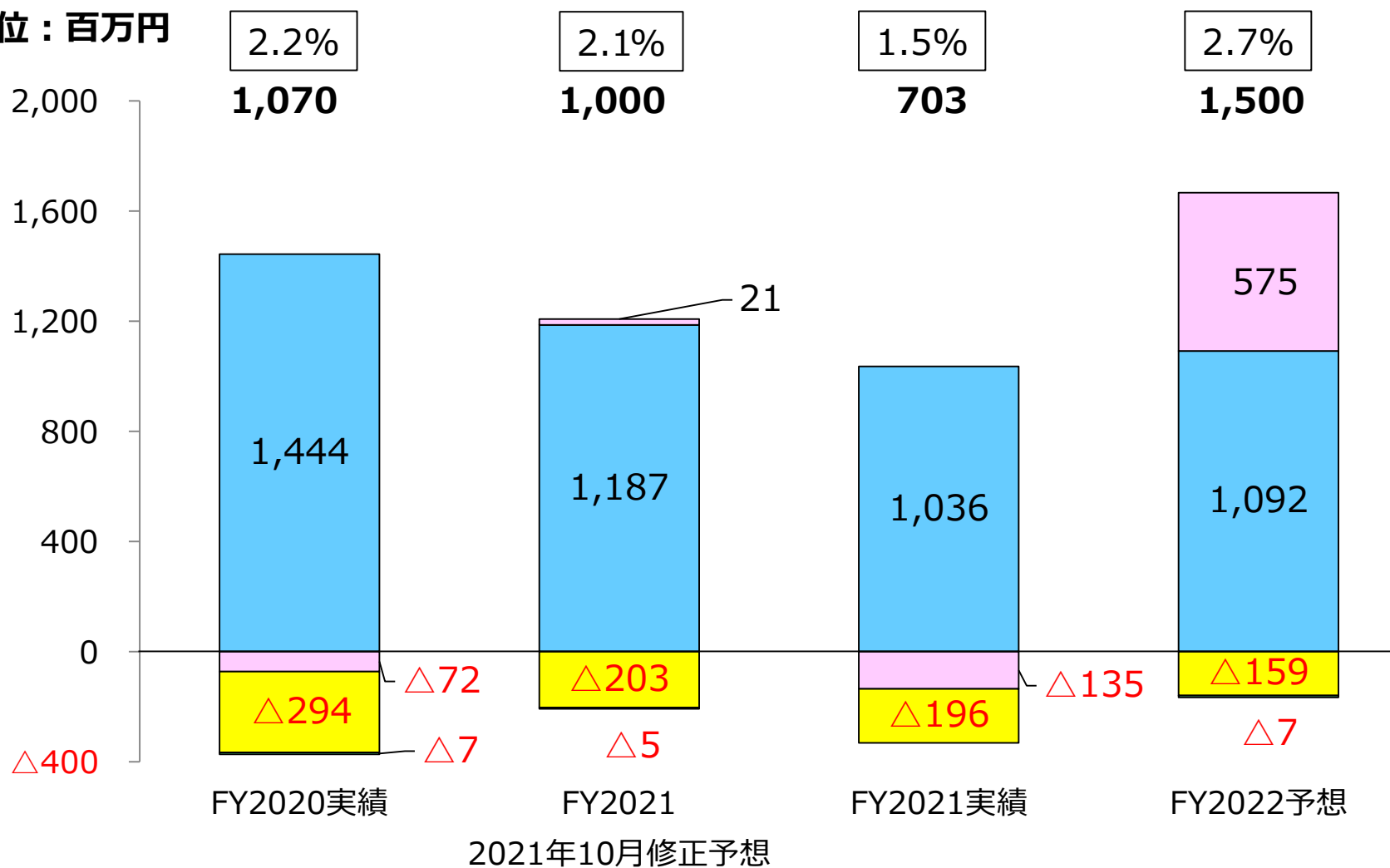
R&D

その他

事業部別 通期営業利益 (FY2020-FY2022)

利益率=利益/売上

単位：百万円



為替レート (US\$)

¥105.87

1H:¥110.00
2H:¥110.00

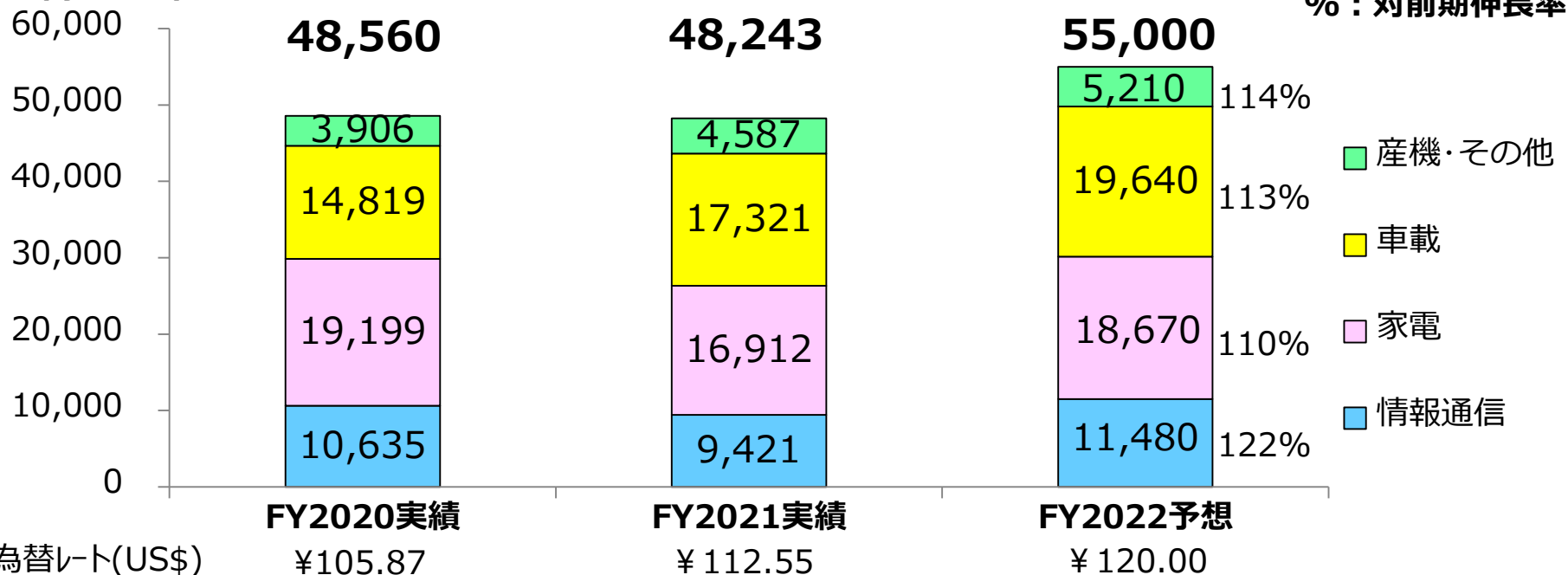
¥112.55

¥120.00

■ CS ■ SCI ■ R&D ■ その他

参考:市場別 通期売上高 (FY2020-FY2022)

売上高: 百万円

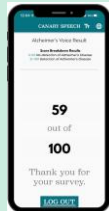




	情報通信	家電	車載	産機・その他
FY2022増減要因 (VS FY2021)	<ul style="list-style-type: none"> + タブレット用コネクタ + スマホ用コネクタ + ウェアラブル用スイッチ、コネクタ 	<ul style="list-style-type: none"> + STB用リモコン + スマート家電用リモコン - 住設用リモコン 	<ul style="list-style-type: none"> + カメラコネクタ + 電装品用コネクタ + カメラモジュール + 操作ユニット - タッチセンサー 	<ul style="list-style-type: none"> + 太陽光発電用コネクタ、ユニット + スマートメーターモジュール - 複合機用タッチセンサー
FY2022重点分野	<ul style="list-style-type: none"> ・スマホ/タブレット ・5G ・ウェアラブル ・中華系/米系VIC 	<ul style="list-style-type: none"> ・白物家電 ・住宅設備 ・ゲーム ・スマートホーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・ADAS ・V2X ・EV/PHEV ・TCU 	<ul style="list-style-type: none"> ・再生エネルギー ・オフィス機器 ・ヘルスケア ・LPWA

FY2022重点取組事項

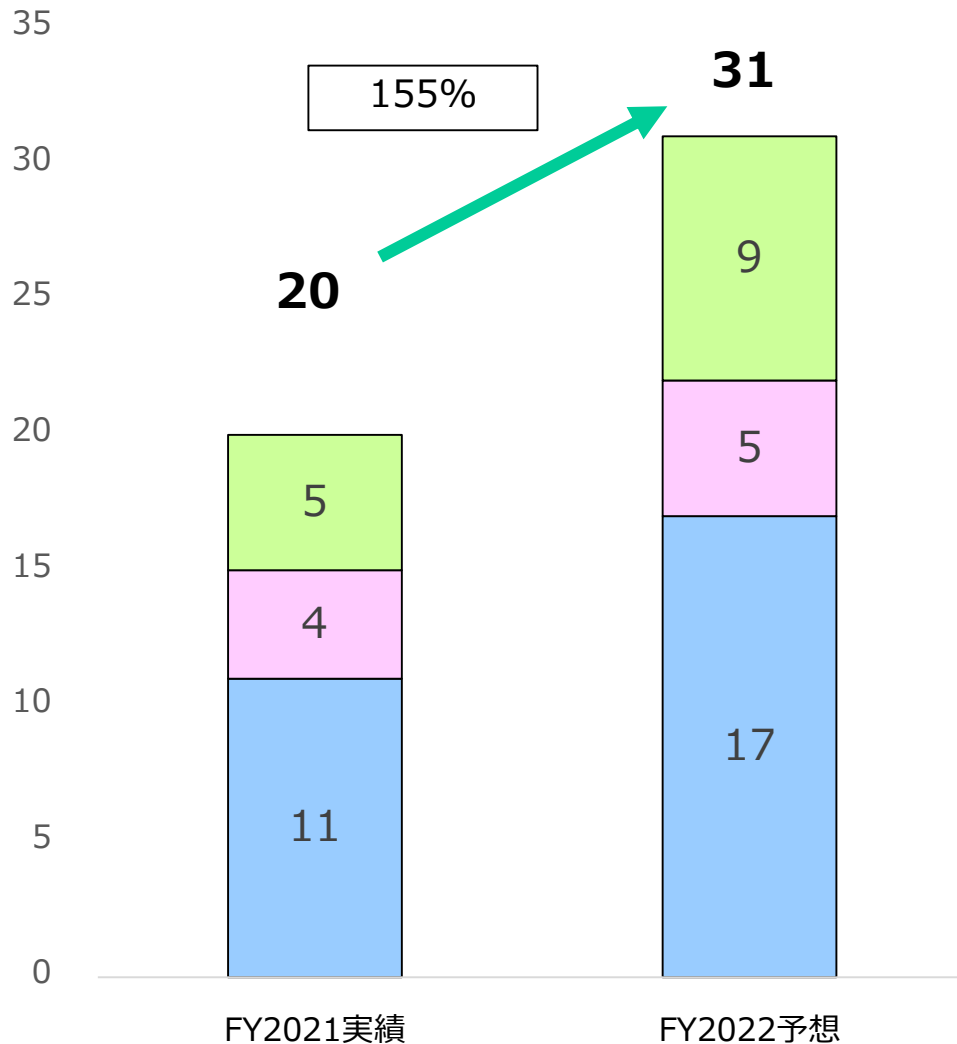
1. ビジネス環境変化に機敏に対応する事業運営
2. 高付加価値製品・ソリューションによる事業拡大と企業体質強化
3. ESG経営の強化

高付加価値製品・ソリューションへの取り組み 20/27

製品/技術	内容	協業先	イメージ
認知症診断支援 アルゴリズム	日本語の音声による認知症診断支援アルゴリズムの開発。認知症の早期スクリーニングに貢献。	国立循環器病研究センター Canary Speech, Inc.	米国でのアセスメントスコアサンプル画面  2022年3月8日プレスリリース
電波式見守り システム	UWB電波を利用した自動検知システムにより浴室内の事故を低減	EchoCare Technologies	製品イメージ  2021年8月27日プレスリリース
エネルギーハーベスティングとワイヤレス給電のハイブリッド技術	エネルギーハーベスティング技術とSub-GHz帯ワイヤレス給電技術の2系統電力による電池レス化を実現	Atmosic Technologies	製品イメージ  2021年11月18日プレスリリース

設備投資の増強

単位:億円



基盤強化投資
(環境・IT投資含む)
太陽光発電
DX関連投資
設備更新など

生産性向上投資
自動機・省人機・ロボットなど

新製品開発投資
新製品金型・治工具・生産設備
電波暗室など

■ 新製品開発投資 ■ 生産性向上投資 ■ 基盤強化投資

中期計画進捗：事業部別 売上・営業利益

売上:億円

利益:億円

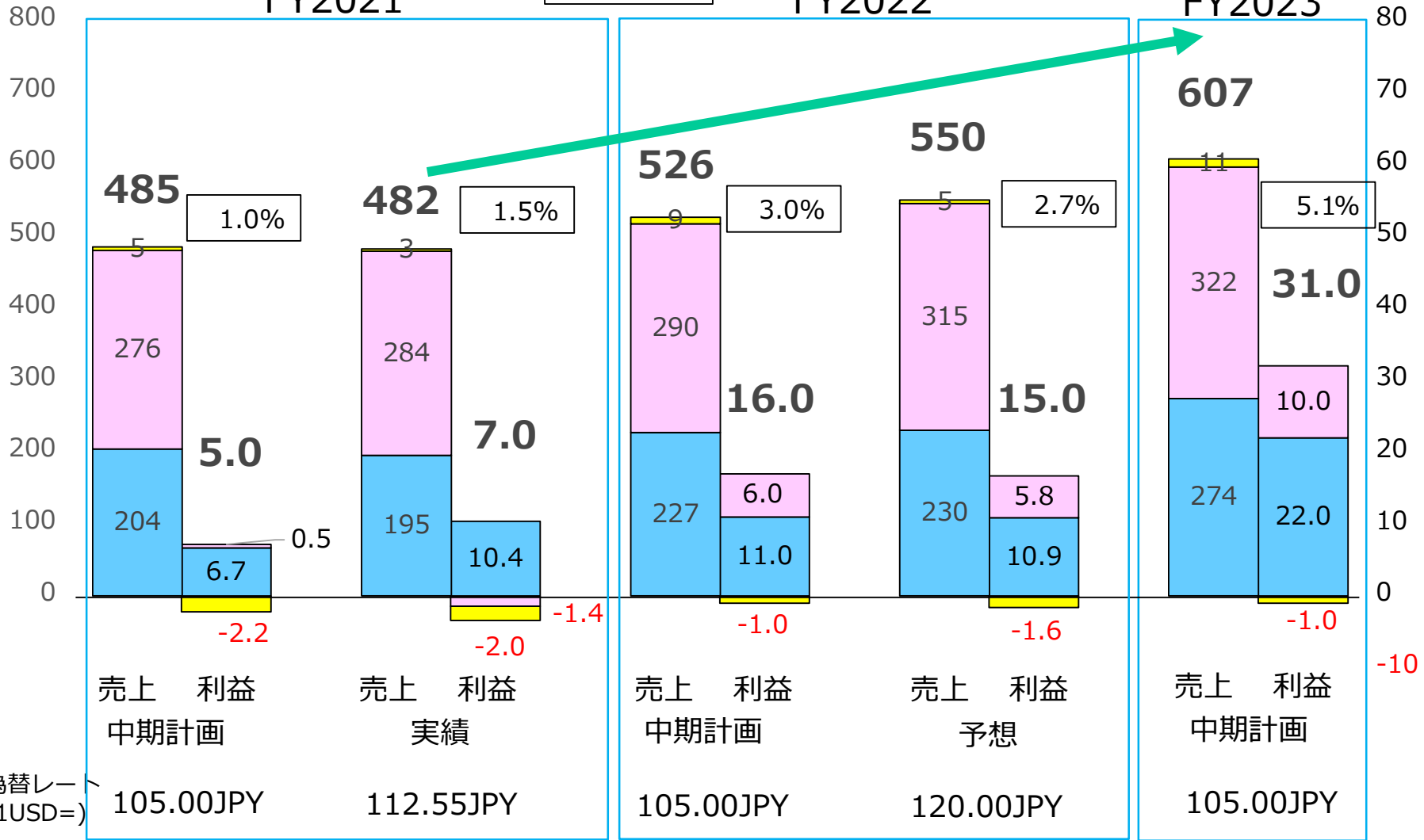
FY2021

営業利益率

FY2022

変更無し

FY2023

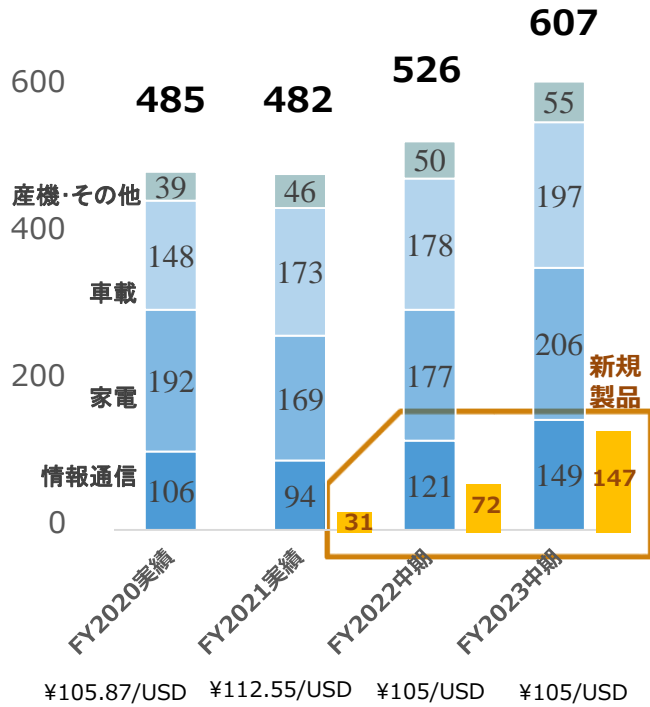


■ CS ■ SCI ■ R&D

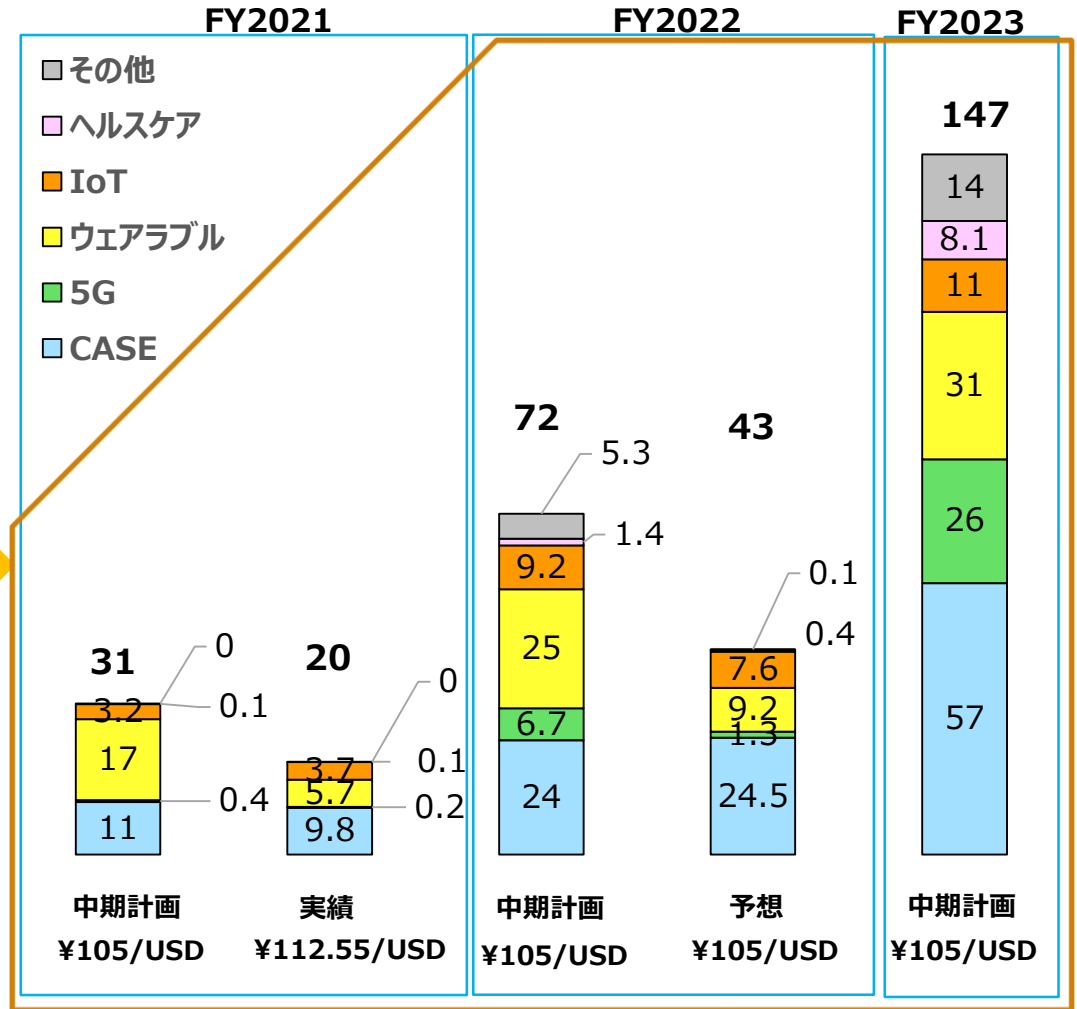
中期計画進捗：新規製品売上目標

単位：億円

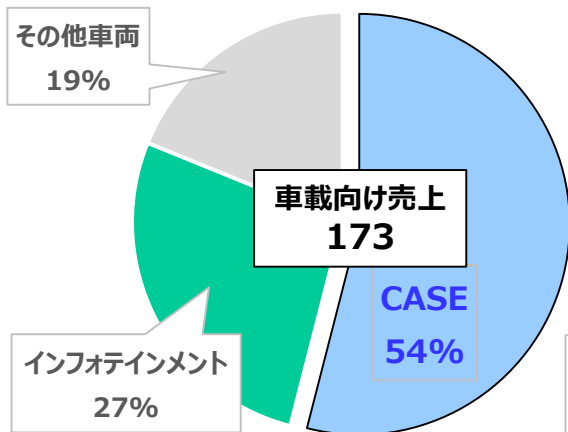
市場別売上目標



新規製品売上

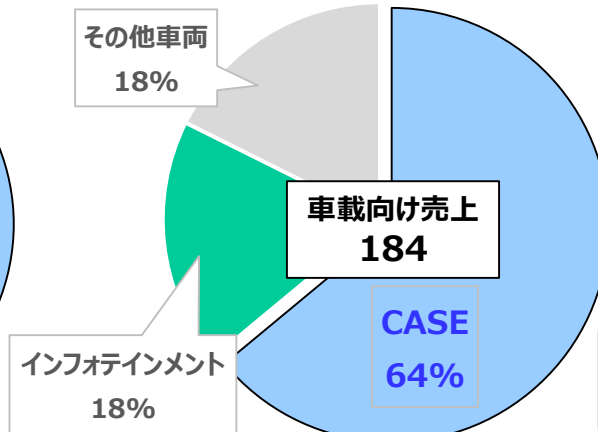


FY2021実績



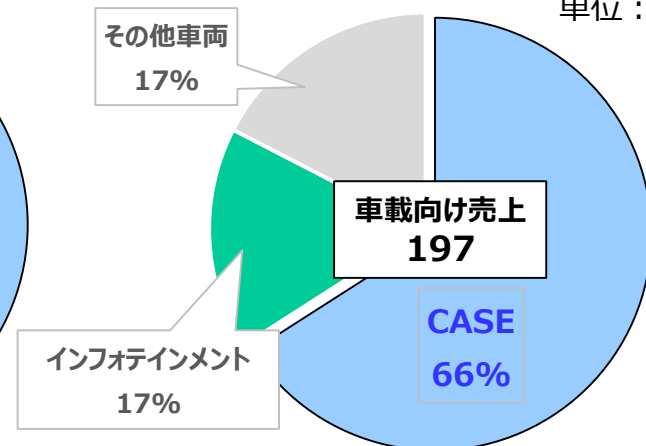
USD=¥112.55

FY2022予想



USD=¥105

FY2023中期計画



USD=¥105

単位：億円

CASE関連主要製品

カメラコネクタ
車載アンテナコネクタ
駆動部品向けコネクタ



カメラモジュール



CASE関連主要製品

カメラコネクタ
車載アンテナコネクタ
駆動部品向けコネクタ
LEDライト向けコネクタ



カメラモジュール
EV用ユニット

CASE関連主要製品

カメラコネクタ
車載アンテナコネクタ
駆動部品向けコネクタ
LEDライト向けコネクタ
バッテリー向けコネクタ



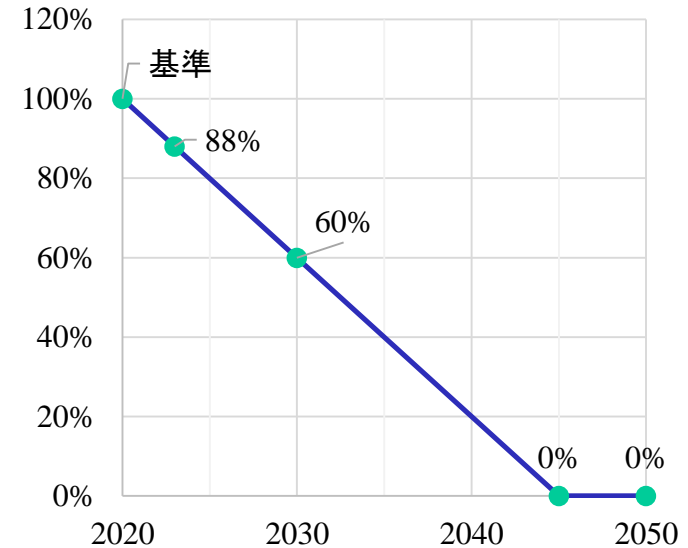
カメラモジュール
EV用ユニット

中期計画進捗：カーボンニュートラルの取り組み

◆中長期目標

目標値：CO2排出量生産高原単位

項目	目標
カーボンニュートラル	2045年に実質ゼロ
中期（FY2023）	FY2020比12%削減
FY2030	FY2020比40%削減



<CO2低減策の例>

◆電気への対応がメイン

- ◇省エネルギー活動：効率の良い設備へ更新
- ◇再エネ発電所を自社所有：「地産地消」（社内消費）
- ◇電力：CO2排出のない（少ない）メニュー選択

<FY2021活動実績>

- ◆長期的推進体制の整備：タスクフォース発足
世代を超えて引き継いでいく体制を確立
- ◆2030年迄の削減計画立案
- ◆CO2排出係数調査（継続）

◆TCFDの対応ページ公開予定 2022年5月末



中期計画進捗数表

26/27

単位：億円		FY2020 実績	FY2021 実績	FY2022 中期計画 21年5月公表	FY2022 予想 22年5月公表	FY2023 中期計画 21年5月公表
売上高	CS	198	195	227	230	274
	SCI	284	284	290	315	322
	開発	3	3	9	5	11
	その他共計	485	482	526	550	607
営業利益	CS	14.4	10.4	11	10.9	22
	SCI	-0.7	-1.4	6	5.8	10
	開発	-2.9	-2.0	-1	-1.6	-1
	その他共計	10.7	7.0	16	15	31
	(率)	2.2%	1.5%	3.0%	2.7%	5.0%
	経常利益	26	34	21	20	35
	当期純利益	19	30	15	14	25
	ROE (%)	7.3	10.2	5.0	4.6	8.0
	ROA (%)	5.2	6.5	4.0	3.7	6.0
	為替平均レート (1USD=)	105.87円	112.55円	105円	120円	105円

* 報告セグメントの変更あり

注意事項

本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別の事情の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じる可能性があります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみで全面的に依拠してご判断されることは、くれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

商標について

- ・ その他記載されている社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。